

五色台 三霊場

1200 キロにも及ぶ四国遍路八十八ヶ所は、完了までに数カ月かかることもある、畏れを抱かせる取り組みです。しかし、時間が足りないが信仰心の篤い巡礼者の旅を経験してみたい観光客向けに、それほど厳しくないオプションがいくつかあります。その代案の一つが五色台霊場参りで、山がちの五色台エリアにある3寺院を巡拝するもので、高松からのアクセスも便利で、徒歩（約8時間）か自動車（4～6時間）で1日で達成できます。

このミニ巡礼の3寺院は、讃岐国分寺（八十八ヶ所のうち第80番札所）、白峯寺（第81番札所）、根香寺（第82番札所）です。徒歩で1日で3寺院すべてを訪れたい方は、午前9時ごろにJR国分駅からスタートすることをお勧めします。駅から讃岐国分寺まで徒歩5分です。この寺院で、一日巡拝者は100円でガイドマップと3ページの納経帳を手に入れることができます。この納経帳をそれぞれの寺院の受付に提示すると、その寺院の印を押し、毛筆で飾り文字を書いてくれます。料金は300円です。

讃岐国分寺から2つ目の寺院である白峯寺に向かうのに2時間半かかり、白峰山を登っていきます。山腹にあるこの寺院は、冬には雪、春と夏には花が咲き、秋には紅葉で、一年中美しく飾られます。最後の寺院である青峰山根香寺までは約2時間の距離です。根香寺まで山を登っていく前に、途中で昼食をとることをお勧めします。最後となる3番目の印を押してもらい、3寺院全部を参った人に授与される特製バッジを受け取った巡拝者は、約90分の距離にあるJR鬼無駅への道をとることができます。夜の早い時間帯に列車に乗ると想定することが可能でしょう。

これらの寺院を自動車で訪れたい場合は、五色台霊場参りの3寺院はいずれも山門近くに駐車場があるので、旅が順調に進むと期待できるでしょう。時間に余裕のある、自動車で移動する巡拝者は、瀬戸内海歴史民俗資料館、はちみつ店の中田養蜂場、がもううどん店などの地元の観光スポットを旅程に組み入れたいと思うかもしれません。